



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月10日

上場会社名 東プレ株式会社
コード番号 5975 URL <https://www.topre.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山本 豊

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 野田 貴之

TEL 03-3271-0711

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	56,886	5.7	958		9,548	188.0	5,315	182.3
2022年3月期第1四半期	53,840	66.0	2,738		3,315		1,882	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 9,349百万円 (360.8%) 2022年3月期第1四半期 2,028百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	101.30	
2022年3月期第1四半期	35.88	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	326,673	189,282	56.8	3,535.75
2022年3月期	320,013	180,465	55.2	3,368.57

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 185,545百万円 2022年3月期 176,745百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		15.00		10.00	25.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		10.00		10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	130,000	19.9	500	85.0	9,000	92.2	5,000	96.2	95.29
通期	270,000	15.6	7,000	2.1	15,000	11.8	9,000	18.2	171.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	54,021,824 株	2022年3月期	54,021,824 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,544,987 株	2022年3月期	1,552,847 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	52,470,443 株	2022年3月期1Q	52,483,039 株

当社は、2017年3月期第2四半期会計期間より、役員報酬BIP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
3. その他	
(継続企業の前提に関する重要事象等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高568億8千6百万円、前年同期比30億4千5百万円の増収(5.7%増)、営業損失9億5千8百万円(前年同期は営業利益27億3千8百万円)となりました。経常利益は、為替影響による増益効果があり、95億4千8百万円、前年同期比62億3千3百万円の増益(188.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、53億1千5百万円、前年同期比34億3千2百万円の増益(182.3%増)となりました。

②事業セグメント別の状況

<プレス関連製品事業>

プレス関連製品事業におきましては、半導体不足や上海ロックダウンの影響により、各地域とも当初計画した物量を下回って推移しましたが、上海ロックダウンの影響を強く受けたアジア地域以外の地域は前年同期より物量が増加しました。これによりプレス関連製品事業全体での売上高は、為替影響による増収効果も含め、461億8千3百万円、前年同期比60億7千3百万円の増収(15.1%増)となりました。利益面では、上海ロックダウンや北米における人手不足・生産準備遅れによる製造費用の増加などの影響により、セグメント損失(営業損失)14億2千5百万円(前年同期はセグメント利益(営業利益)10億4千2百万円)となりました。

<定温物流関連事業>

定温物流関連事業におきましては、物流システム部門において、物流倉庫物件売上が前年同期を上回ったものの、冷凍車部門の受注・生産は部材不足の影響により減少し、売上は前年同期を大きく下回りました。その結果、定温物流関連事業全体での売上高は、85億1千1百万円、前年同期比31億8千5百万円の減収(27.2%減)となりました。セグメント利益(営業利益)は、材料価格高騰などの影響もあり、2億7千5百万円、前年同期比12億4千3百万円の減益(81.8%減)となりました。

<その他>

空調機器部門におきましては、部材不足がある程度解消されたため、おおむね予定通りの生産を行うことができ、売上、営業利益ともに前年同期を上回りました。また、電子機器部門におきましても、タッチパネル応用製品などの企業向け製品の売上が引き続き好調であったことから、売上、営業利益ともに前年同期を上回りました。その結果、その他の事業全体での売上高は、21億9千1百万円、前年同期比1億5千7百万円の増収(7.7%増)となりました。セグメント利益(営業利益)は、1億9千1百万円、前年同期比1千5百万円の増益(8.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産の部)

流動資産は、主に受取手形及び売掛金の減少などにより、1,325億1千8百万円となりました。

固定資産では、主に有形固定資産の増加により、1,941億5千5百万円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ66億5千9百万円増加の3,266億7千3百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、主に未払法人税等の減少などにより、832億8千2百万円となりました。

固定負債では、主に長期借入金の増加により、541億8百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ21億5千7百万円減少の1,373億9千万円となりました。

(純資産の部)

主に利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ88億1千7百万円増加の1,892億8千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期連結業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表しております「業績予想の修正及び営業外収益(為替差益)の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	49,903	48,096
受取手形及び売掛金	47,257	45,358
有価証券	201	250
棚卸資産	26,384	28,367
その他	9,673	10,444
貸倒引当金	-	△0
流動資産合計	133,419	132,518
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	55,873	60,207
機械装置及び運搬具(純額)	62,779	66,879
建設仮勘定	12,435	11,278
その他(純額)	28,167	28,626
有形固定資産合計	159,256	166,992
無形固定資産	5,341	4,411
投資その他の資産		
投資有価証券	14,010	14,225
その他	8,050	8,582
貸倒引当金	△65	△56
投資その他の資産合計	21,996	22,751
固定資産合計	186,594	194,155
資産合計	320,013	326,673

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,287	45,116
短期借入金	3,015	2,745
1年内返済予定の長期借入金	14,678	13,502
未払法人税等	5,729	2,865
賞与引当金	1,963	1,044
役員賞与引当金	48	14
製品保証引当金	151	135
その他	16,744	17,858
流動負債合計	87,618	83,282
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	16,042	17,876
長期末払金	32	32
繰延税金負債	4,594	4,953
P C B 処理引当金	45	45
役員株式給付引当金	89	94
退職給付に係る負債	58	68
その他	1,066	1,036
固定負債合計	51,928	54,108
負債合計	139,547	137,390
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,610	5,610
資本剰余金	4,446	4,446
利益剰余金	155,773	160,562
自己株式	△1,130	△1,115
株主資本合計	164,699	169,503
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,255	3,295
為替換算調整勘定	8,751	12,692
退職給付に係る調整累計額	38	52
その他の包括利益累計額合計	12,045	16,041
非支配株主持分	3,720	3,737
純資産合計	180,465	189,282
負債純資産合計	320,013	326,673

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	53,840	56,886
売上原価	47,523	53,796
売上総利益	6,316	3,089
販売費及び一般管理費	3,578	4,047
営業利益又は営業損失(△)	2,738	△958
営業外収益		
受取利息	29	57
受取配当金	203	252
有価証券売却益	-	10
固定資産賃貸料	20	15
貸倒引当金戻入額	-	9
為替差益	392	10,146
助成金収入	19	84
持分法による投資利益	74	87
その他	39	26
営業外収益合計	779	10,690
営業外費用		
支払利息	50	51
社債利息	14	14
固定資産賃貸費用	1	0
外国源泉税	46	48
休業手当	73	61
その他	15	7
営業外費用合計	202	183
経常利益	3,315	9,548
特別利益		
固定資産売却益	29	9
投資有価証券売却益	0	8
その他	0	5
特別利益合計	29	23
特別損失		
固定資産除却損	16	1,140
投資有価証券売却損	18	-
その他	1	0
特別損失合計	36	1,141
税金等調整前四半期純利益	3,308	8,430
法人税、住民税及び事業税	874	2,850
法人税等調整額	574	259
法人税等合計	1,448	3,110
四半期純利益	1,859	5,320
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△23	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,882	5,315

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	1,859	5,320
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△198	24
為替換算調整勘定	201	3,779
退職給付に係る調整額	22	13
持分法適用会社に対する持分相当額	144	212
その他の包括利益合計	169	4,029
四半期包括利益	2,028	9,349
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,978	9,310
非支配株主に係る四半期包括利益	50	39

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症による影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プレス関連 製品事業	定温物流関 連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	40,109	11,696	51,806	2,034	53,840	—	53,840
セグメント間の内部 売上高又は振替高	37	3	40	17	57	△57	—
計	40,146	11,699	51,846	2,052	53,898	△57	53,840
セグメント利益	1,042	1,519	2,562	176	2,738	—	2,738

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プレス関連 製品事業	定温物流関 連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	46,183	8,511	54,694	2,191	56,886	—	56,886
セグメント間の内部 売上高又は振替高	35	3	39	17	56	△56	—
計	46,218	8,515	54,733	2,209	56,942	△56	56,886
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	△1,425	275	△1,149	191	△958	—	△958

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

(継続企業の前提に関する重要事象等)

該当事項はありません。